



2024年8月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年10月11日

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
コード番号 6668 URL <https://www.adtec-rf.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 秀法

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長 (氏名) 坂谷 和宏

TEL 084-945-1359

定時株主総会開催予定日 2024年11月27日 配当支払開始予定日 2024年11月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年11月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期の連結業績(2023年9月1日～2024年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	11,298	9.6	1,485	33.9	1,612	29.7	1,213	27.7
2023年8月期	12,498	1.3	2,247	17.8	2,293	24.8	1,678	22.8

(注) 包括利益 2024年8月期 1,462百万円 (22.5%) 2023年8月期 1,887百万円 (29.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	141.83		10.6	6.0	13.1
2023年8月期	195.66		16.8	9.5	18.0

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期 百万円 2023年8月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	26,646	12,096	45.4	1,414.15
2023年8月期	27,250	10,871	39.9	1,266.37

(参考) 自己資本 2024年8月期 12,094百万円 2023年8月期 10,869百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年8月期	3,032	937	1,665	6,148
2023年8月期	1,501	1,935	5,000	5,678

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年8月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期		8.00		12.00	20.00	171	10.2	1.7
2024年8月期		10.00		10.00	20.00	171	14.1	1.5
2025年8月期(予想)		11.00		11.00	22.00		14.5	

3. 2025年8月期の連結業績予想(2024年9月1日～2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,100	27.5	860	139.3	820	142.2	600	264.2	70.16
通期	12,200	8.0	1,890	27.2	1,800	11.6	1,300	7.1	152.01

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年8月期	8,586,000 株	2023年8月期	8,586,000 株
期末自己株式数	2024年8月期	33,654 株	2023年8月期	2,804 株
期中平均株式数	2024年8月期	8,558,746 株	2023年8月期	8,580,061 株

(参考) 個別業績の概要

2024年8月期の個別業績 (2023年9月1日 ~ 2024年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	9,613	8.5	613	34.8	813	35.5	579	31.2
2023年8月期	10,507	0.7	941	34.4	1,261	37.1	841	39.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期	67.69	
2023年8月期	98.10	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	19,971	7,655	38.3	895.14
2023年8月期	21,146	7,313	34.6	852.11

(参考) 自己資本 2024年8月期 7,655百万円 2023年8月期 7,313百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
(1) 生産、受注及び販売の実績	18
(2) 役員の変動	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、エネルギーや原材料価格の高騰の影響が継続するとともに、世界的な金融引き締めに伴う景気後退リスクの懸念、中国経済における不動産市場低迷等による下振れリスク等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、半導体需要減少の在庫調整及び中国に対する米国の半導体装置等に対する輸出規制の影響による半導体業界の設備投資の鈍化は続いていたものの、半導体の用途拡大により半導体市場の成長が予測されるとともに、高まる地政学リスクに対応するため、世界各国において半導体工場の新設・増設計画が進められました。

当社等においては、スマートフォン等のディスプレイ向け成膜装置メーカーからの受注を獲得するとともに、半導体製造装置メーカーの主たる国内顧客は依然として変化の兆しがなかったものの、米国・中国などの海外顧客において引き合いが出てくるなど、当社等を取り巻く環境が徐々に改善に向けて動き出しました。

このような状況の中、一部顧客において引き続き製品出荷の調整が行われているものの、半導体製造装置向けでは海外顧客の受注が堅調に推移し、成膜装置向けの受注獲得などにより、生産稼働率も緩やかに改善いたしました。

また、ベトナム子会社で完成した第2工場に製造設備を搬入し、生産活動を開始するとともに、一部板金加工の内製化に取り組んでまいりました。

さらに、これまで取り組んでまいりました高速RF制御システムをリリースし、CPUの通信がフルデジタルとなり高速処理が行えることから、より安定・微細なプロセスにも対応できる製品となっており、多様化する半導体製造装置への当社製品の採用に向けて、順次、顧客における製品評価を進めてまいります。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、シリコンウエハ引上用装置向け電源及び研究機関向けの超電導電磁石用電源の出荷等があったものの、定期点検等の保守サービス案件が少なく、売上高は低調に推移いたしました。

この結果、当社グループの当連結会計年度における経営成績は、売上高11,298百万円（前期比9.6%減少）、営業利益1,485百万円（前期比33.9%減少）、経常利益1,612百万円（前期比29.7%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益1,213百万円（前期比27.7%減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、売上高10,539百万円（前期比8.3%減少）、営業利益1,465百万円（前期比33.3%減少）となりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、売上高758百万円（前期比24.3%減少）、営業損失52百万円（前期は営業利益4百万円）となりました。

当連結会計年度の経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	12,498	11,298
売上総利益	5,106	4,203
営業利益	2,247	1,485
経常利益	2,293	1,612
親会社株主に帰属する当期純利益	1,678	1,213

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)		当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
半導体・液晶関連事業（当社等）	11,497	2,195	10,539	1,465
研究機関・大学関連事業（IDX）	1,001	4	758	△52
合計	12,498	2,200	11,298	1,412

- (注) 1. 売上高は、各セグメントの外部顧客への売上高を表しております。
2. 営業利益は、各セグメントの営業利益又は営業損失（△）を表しております。

(注) 文中表記について
(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc.、Adtec Europe Limited、ADTEC Plasma Technology Vietnam Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Korea Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Taiwan Ltd.、ADTEC Plasma Technology China Ltd. 及びAdtec Healthcare Limitedを表しております。

(IDX)

株式会社IDXを表しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は26,646百万円であり、前連結会計年度末と比較して604百万円減少しております。

これは、現金及び預金の増加（458百万円）、受取手形、売掛金及び契約資産の減少（464百万円）、製品の減少（485百万円）等によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は14,549百万円であり、前連結会計年度末と比較して1,828百万円減少しております。

これは、短期借入金の減少（1,050百万円）、未払金の減少（590百万円）等によるものであります。なお、当連結会計年度末における有利子負債残高は13,216百万円であります。

当連結会計年度末の純資産合計は12,096百万円であり、前連結会計年度末と比較して1,224百万円増加しております。

これは、利益剰余金の増加（1,025百万円）等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して469百万円増加し、当連結会計年度末は6,148百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、3,032百万円（前連結会計年度は1,501百万円の使用）となりました。

これは、税金等調整前当期純利益1,612百万円、減価償却費520百万円、売上債権の減少額466百万円、棚卸資産の減少額746百万円等の資金増加要因、仕入債務の減少額134百万円、法人税等の支払額360百万円等の資金減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、937百万円（前連結会計年度は1,935百万円の使用）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出927百万円、無形固定資産の取得による支出20百万円等の資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,665百万円（前連結会計年度は5,000百万円の獲得）となりました。

これは、長期借入れによる収入780百万円の資金増加要因、短期借入金の純減額1,050百万円、長期借入金の返済による支出1,107百万円等の資金減少要因によるものであります。

【キャッシュ・フローの指標トレンド】

	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期
自己資本比率 (%)	52.9	43.9	39.9	45.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	111.7	71.4	52.9	61.5
債務償還年数 (年)	—	—	—	4.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	32.4

注1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算定しております。

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産
 債務償還年数 : 有利子負債 / 営業活動によるキャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業活動によるキャッシュ・フロー / 利払い

2. 2021年8月期、2022年8月期及び2023年8月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後におきましても、世界的な金融引き締め、中国の景気後退、ロシア・ウクライナ問題等の地政学リスクの影響により、経済成長が鈍化する懸念が高まり先行きの不透明感は続いております。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、自動車の自動運転技術等の高度化、IoT、高速移動通信、AIなどの潮流が、新たな半導体の用途を生み出していくことから、大手半導体製造装置メーカー等への営業活動を展開し、新製品の開発に取り組むとともに、製品供給能力への向上に努めてまいります。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、一般産業用向け製品の拡大に取り組むとともに、営業活動を注力し、収益基盤の安定化に取り組んでまいります。

また、当社グループ全体といたしまして、顧客からの新製品開発ニーズに対応するべく、グループ拠点の活用と優秀な人材の確保及び育成に努めるとともに、営業及び生産面においてもグループ連携の強化を図り、業績進展に引き続き注力していく方針であります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に配慮しつつ、配当につきましては、継続的な安定配当を基本方針としております。

内部留保資金につきましては、今後の財務体質の強化及び市場ニーズに応える製品開発等、積極的に投資し、業況の拡大に努めてまいり所存であります。

2024年8月期の期末配当金につきましては、1株につき10円を予定しております。中間配当金は、1株につき10円実施させて頂いておりますので、年間配当金は、1株につき20円となります。

2025年8月期の配当の予想につきましては、現時点では22円（うち、中間配当にて11円）を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を採用しており、国際会計基準への変更は検討しておりませんが、国際会計基準の動向については、情報収集に努めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,927	6,386
受取手形、売掛金及び契約資産	2,827	2,363
製品	1,482	996
仕掛品	2,069	1,969
原材料及び貯蔵品	8,099	8,003
前払費用	111	112
未収入金	1,383	620
その他	12	44
流動資産合計	21,912	20,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,968	4,252
減価償却累計額	△865	△1,031
建物及び構築物(純額)	1,103	3,220
機械装置及び運搬具	291	1,291
減価償却累計額	△51	△167
機械装置及び運搬具(純額)	240	1,123
工具、器具及び備品	2,020	2,265
減価償却累計額	△1,315	△1,465
工具、器具及び備品(純額)	705	799
土地	368	368
使用権資産	207	227
減価償却累計額	△27	△35
使用権資産(純額)	180	191
建設仮勘定	2,351	—
有形固定資産合計	4,949	5,703
無形固定資産	190	266
投資その他の資産		
投資有価証券	1	1
繰延税金資産	100	58
退職給付に係る資産	—	0
その他	115	140
貸倒引当金	△19	△20
投資その他の資産合計	197	180
固定資産合計	5,337	6,149
資産合計	27,250	26,646

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	379	251
短期借入金	7,700	6,650
1年内償還予定の社債	20	20
1年内返済予定の長期借入金	608	1,081
未払金	899	308
未払費用	144	213
未払法人税等	105	60
その他	110	227
流動負債合計	9,967	8,813
固定負債		
社債	580	560
長期借入金	5,705	4,905
繰延税金負債	20	45
退職給付に係る負債	0	—
資産除去債務	103	151
その他	1	73
固定負債合計	6,410	5,736
負債合計	16,378	14,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	835	835
資本剰余金	678	678
利益剰余金	8,727	9,753
自己株式	△5	△54
株主資本合計	10,236	11,212
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	632	881
その他の包括利益累計額合計	632	881
非支配株主持分	1	1
純資産合計	10,871	12,096
負債純資産合計	27,250	26,646

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	12,498	11,298
売上原価	7,392	7,095
売上総利益	5,106	4,203
販売費及び一般管理費	2,859	2,717
営業利益	2,247	1,485
営業外収益		
受取利息	5	16
為替差益	123	208
助成金収入	1	1
受取家賃	1	1
その他	6	7
営業外収益合計	138	235
営業外費用		
支払利息	76	94
社債発行費	1	—
貸倒引当金繰入額	5	0
その他	9	13
営業外費用合計	92	108
経常利益	2,293	1,612
税金等調整前当期純利益	2,293	1,612
法人税、住民税及び事業税	572	332
法人税等調整額	39	66
法人税等合計	612	399
当期純利益	1,680	1,213
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	2	△0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,678	1,213

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
当期純利益	1,680	1,213
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	206	248
その他の包括利益合計	206	248
包括利益	1,887	1,462
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,884	1,462
非支配株主に係る包括利益	2	△0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	835	717	7,186	△19	8,719
当期変動額					
剰余金の配当			△137		△137
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,678		1,678
自己株式の取得				△27	△27
自己株式の処分		△1		41	39
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△37			△37
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△39	1,541	14	1,516
当期末残高	835	678	8,727	△5	10,236

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	426	426	8	9,155
当期変動額				
剰余金の配当				△137
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,678
自己株式の取得				△27
自己株式の処分				39
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動				△37
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	206	206	△6	199
当期変動額合計	206	206	△6	1,716
当期末残高	632	632	1	10,871

当連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	835	678	8,727	△5	10,236
当期変動額					
剰余金の配当			△188		△188
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,213		1,213
自己株式の取得				△80	△80
自己株式の処分				31	31
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,025	△49	976
当期末残高	835	678	9,753	△54	11,212

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	632	632	1	10,871
当期変動額				
剰余金の配当				△188
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,213
自己株式の取得				△80
自己株式の処分				31
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	248	248	△0	248
当期変動額合計	248	248	△0	1,224
当期末残高	881	881	1	12,096

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,293	1,612
減価償却費	317	520
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△34	△1
株式報酬費用	36	33
受取利息及び受取配当金	△5	△16
支払利息	76	94
為替差損益 (△は益)	△62	△251
社債発行費	1	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△202	466
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,704	746
その他の資産の増減額 (△は増加)	141	308
仕入債務の増減額 (△は減少)	△256	△134
その他の負債の増減額 (△は減少)	369	△398
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△166	490
小計	△190	3,470
利息及び配当金の受取額	5	16
利息の支払額	△80	△94
法人税等の支払額	△1,236	△360
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,501	3,032
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△9	10
有形固定資産の取得による支出	△1,884	△927
無形固定資産の取得による支出	△41	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,935	△937
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,500	△1,050
長期借入れによる収入	3,100	780
長期借入金の返済による支出	△487	△1,107
社債の発行による収入	98	—
社債の償還による支出	—	△20
配当金の支払額	△136	△188
自己株式の取得による支出	△27	△80
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△46	—
その他	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,000	△1,665
現金及び現金同等物に係る換算差額	76	40
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,640	469
現金及び現金同等物の期首残高	4,038	5,678
現金及び現金同等物の期末残高	5,678	6,148

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の販売、生産体制やサービスの類似性に基づき、事業の種類別に区分した単位により事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業の種類別に基づき、「半導体・液晶関連事業」及び「研究機関・大学関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

セグメントの名称	主要製品
半導体・液晶関連事業	高周波電源、マッチングユニット
研究機関・大学関連事業	直流電源

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

単位：百万円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大 学関連事業	合計	調整額 (注1、3)	連結財務諸表 計上額 (注2)
売上高					
日本	5,272	1,001	6,274	—	6,274
アジア地域	4,375	—	4,375	—	4,375
米国	1,474	—	1,474	—	1,474
欧州	374	—	374	—	374
顧客との契約から生 じる収益	11,497	1,001	12,498	—	12,498
外部顧客への売上高	11,497	1,001	12,498	—	12,498
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16	18	34	△34	—
計	11,513	1,019	12,533	△34	12,498
セグメント利益	2,195	4	2,200	47	2,247
セグメント資産	25,374	2,318	27,692	△442	27,250
その他の項目					
減価償却費	291	28	319	△1	317
支払利息	57	18	76	△0	76

- (注) 1. セグメント利益の調整額47百万円は、セグメント間取引消去であります。
 2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 3. セグメント資産の調整額△442百万円は、セグメント間取引消去等であります。
 4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

当連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

単位：百万円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大 学関連事業	合計	調整額 (注1、3)	連結財務諸表 計上額 (注2)
売上高					
日本	2,821	758	3,580	—	3,580
アジア地域	5,706	—	5,706	—	5,706
米国	1,660	—	1,660	—	1,660
欧州	350	—	350	—	350
顧客との契約から生 じる収益	10,539	758	11,298	—	11,298
外部顧客への売上高	10,539	758	11,298	—	11,298
セグメント間の内部 売上高又は振替高	36	14	51	△51	—
計	10,576	773	11,349	△51	11,298
セグメント利益又は損 失(△)	1,465	△52	1,412	73	1,485
セグメント資産	24,577	2,531	27,109	△463	26,646
その他の項目					
減価償却費	500	26	526	△5	520
支払利息	72	21	94	—	94

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額73百万円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額△463百万円は、セグメント間取引消去等であります。
4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単位：百万円

	半導体・液晶関連事業	研究機関・大学関連事業	合計
外部顧客への売上高	11,497	1,001	12,498

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

単位：百万円

日本	米国	シンガポール	中国	その他アジア	欧州	合計
6,274	1,474	1,544	1,719	1,112	374	12,498

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

単位：百万円

日本	ベトナム	その他	合計
1,716	3,179	53	4,949

(注) 有形固定資産は会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

単位：百万円

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ASM Front-End Manufacturing Singapore Pte. Ltd.	1,537	半導体・液晶関連事業

当連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単位：百万円

	半導体・液晶関連事業	研究機関・大学関連事業	合計
外部顧客への売上高	10,539	758	11,298

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

単位：百万円

日本	米国	シンガポール	中国	その他アジア	欧州	合計
3,580	1,660	1,377	2,273	2,056	350	11,298

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

単位：百万円

日本	ベトナム	その他	合計
1,617	4,014	71	5,703

(注) 有形固定資産は会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

単位：百万円

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ASM Front-End Manufacturing Singapore Pte. Ltd.	1,371	半導体・液晶関連事業
Applied Materials, Inc.	1,170	半導体・液晶関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり純資産額	1,266円37銭	1,414円15銭
1株当たり当期純利益	195円66銭	141円83銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,678	1,213
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(百万円)	1,678	1,213
普通株式の期中平均株式数(株)	8,580,061	8,558,746

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の実績

a. 生産実績

生産実績を事業のセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業 (百万円)	5,595	△9.8
研究機関・大学関連事業 (百万円)	561	△51.5
合計 (百万円)	6,157	△16.4

(注) 金額は、製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

b. 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)			
	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業	8,688	1.4	4,845	△27.6
研究機関・大学関連事業	736	△43.7	973	△2.2
合計	9,424	△4.6	5,818	△24.4

(注) 金額は、販売価格によっております。

c. 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業 (百万円)	10,539	△8.3
研究機関・大学関連事業 (百万円)	758	△24.3
合計 (百万円)	11,298	△9.6

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。

(2) 役員の変動 (2024年11月27日付予定)

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

退任予定取締役

取締役相談役 藤井 修逸 (相談役に就任予定)

<参考>

2024年11月27日開催予定の第40回定時株主総会並びに同日開催の取締役会において、以下の通り決定する予定であります。

役職	氏名
代表取締役社長	森下 秀法
専務取締役	高原 敏浩
取締役	後藤 浩樹
取締役	坂谷 和宏
社外取締役	藤代 祥之
社外取締役 監査等委員	藤井 美代子
社外取締役 監査等委員	沖本 秀幸
社外取締役 監査等委員	神原 多恵 (注)

(注) 神原多恵氏の戸籍上の氏名は、小松多恵であります。